

「芸術家を対象とした緊急医療に対する補助金の応募」

あなたの願書は文章の良し悪しでは審査されません。審査のは以下のポイントで行われます。以下の点を明確に説明してください。

1. 芸術家であり対象になる郡に住み、女性、性同一性障害者、Xジェンダー、有色人種、又は、低所得者であること。
2. 緊急を要する医療、精神疾患の医療、歯科医療を必要としている。
3. 最高3000ドルまでの補助金が、今抱えている緊急を要する医療、精神疾患の医療、歯科医療に役に立つこと。

芸術家としてのキャリアや名声は審査では考慮されません。あなたが、芸術活動を継続的にやっていることを確認することが審査の目的です。芸術家としての声明でもっとも重視するのは、あなたがどのような人物か、作品の内容そしてなぜそのような作品を制作しているのかということです。以下のような情報を求めています。

- 部門、ジャンル、どのような材料を使うか。
- 制作のテクニック。
- 芸術家としての活動期間。
- 芸術家としての学歴、誰に師事したか、又は、どうやって独学したか。
- あなたを芸術活動に駆り立てるもの、刺激を受けた作品、あなたの作品が世の中でどのように、またどんな人に評価されたいか。
- 芸術家としての成長を示す代表作品を提出作品の中に入れてください。

3つの質問：必要とする疾患、精神疾患または緊急を要する歯科治療の状況、健康状態が金銭面にどう影響しているか、健康上の問題がある中で日常生活をどのように過ごしているか—を質問されますが、各質問を以下のような項目に分けて答えると審査員の助けになります。

必要とする疾患、精神疾患または緊急を要する歯科治療の状況

- あなたが補助金を必要としている問題は何かということを1つの文章で説明する。
- その問題が、慢性的か、事故か、必要とする治療か、未払いの医療費返済の役に立つかなど。
- その問題の発端と発生してからどのくらいの期間が経っているか。
- その問題をなぜ今、緊急に解決しなければならないか。

- 問題があなたの支払い能力をどの程度越えているか。

日々の生活

- この問題があなたの日々の生活にどのように影響しているか。食事、睡眠、又は、必要最低限の活動を妨げているか。
- その問題が日常生活においてどのように精神的、肉体的、金銭的に影響又は制限しているか。
- この問題を抱えてあなたが日々どのように感じ、日常生活に支障をきたしているか。

金銭面での影響

- この問題があなたや、扶養者の生活をどのように困難にしているか。
- この問題があなたの仕事や芸術活動をどのように妨げているか。
- この問題があなたの基本的な食生活、住居、交通手段にどのような悪影響を及ぼしているか。

質問：「もし、3000ドルの補助金ではあなたが説明している健康上の問題を解決するための費用を全額賄えない場合、この補助金でどのような治療を受けられますか？」の回答において、特にあなたの治療費の全額が3000ドルを越えている場合、この補助金を何に使うかを明確に説明してください。この補助金で全額を賄えないことは問題ありませんが、その中のどの部分でこの補助金が役に立つのかを明確にさせていただくと助かります。3000ドルが、あなたの問題のたとえ一部にでも多大な影響を与えることができますか？